

半行分印字位置を上へずらします。

## 書式

1B 7E 0E LEN 13

## パラメータ長

LEN (2バイト): X'0001'固定

## パラメータ

X'13'

## 注意

■ 印字位置が先頭位置(TOF) に達すると無視されます。

## 使用例

## ●コマンド列●

'AAAA'	文字列
1B 7E 0E 0001 13	半行逆送り
'BBBB'	文字列
1B 7E 0E 0001 13	半行逆送り
'CCCC'	文字列
1B 7E 0E 0001 13	半行逆送り
0D 0A	復帰、改行

## ●印刷結果●

AAAA BBBB CCCC

45

半行送り

ESX OE. 14

半行分印字位置を下へずらします。

書式

1B 7E 0E LEN 14

パラメーター長

LEN (2バイト): X'0001'固定

パラメーター

X'14'

注意

■ 印字位置が下マージンに達すると改ページが行われます。

使用例

●コマンド列●

'AAAA'	文字列
1B 7E 0E 0001 14	半行送り
'BBBB'	文字列
1B 7E 0E 0001 14	半行送り
'CCCC'	文字列
1B 7E 0E 0001 14	半行送り
0D 0A	復帰、改行

●印刷結果●

AAAA BBBB CCCC

46

## 3バイト転送モード設定

## ESX OE. 15

基本制御コマンド

3バイト転送モードを設定します。

## 書式

1B 7E 0E LEN 15

## パラメータ長

LEN (2バイト): X'0001'固定

本コマンドはESC(と同じです。「22. 3バイト転送モード設定」の項を参照してください。

## パラメータ

X'15'

47

## 2バイト転送モード設定

## ESX OE. 16

2バイト転送モードを設定します。

## 書式

1B 7E 0E LEN 16

## パラメータ長

LEN (2バイト): X'0001'固定

本コマンドはESC)と同じです。「23. 2バイト転送モード設定」の項を参照してください。

## パラメータ

X'16'

## 48

## 強調印字設定

## ESX OE. 17

文字を強調して（横方向に1ドット分ずらせて重ねる）印刷します。

## 書式

1B 7E 0E LEN 17

## パラメーター長

LEN (2バイト): X'0001'固定

## パラメーター

X'17'

## 注意

■ アウトライン・フォントで印刷中は強調印字は行われません。

## 使用例

## ●コマンド列●

```
1B 7E 0E 0001 17
'この行は強調印字です。'
0D 0A 0A
1B 7E 0E 0001 18
'この行は通常印字です。'
0D 0A
```

```
強調印字設定
文字列
復帰, 改行
強調印字解除
文字列
復帰, 改行
```

## ●印刷結果●

この行は強調印字です。  
この行は通常印字です。

49

## 強調印字解除

ESX 0E. 18

基本制御コマンド

強調印字モードを解除します。

## 書式

1B 7E 0E LEN 18

## パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

## パラメータ

X'18'

50

## 下線設定/解除

ESX 11

下線設定, 解除を行います。

## 書式

1B 7E 11 LEN CTRL [POS]

## パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'または X'0003'

## パラメータ

CTRL (1バイト) : 設定/解除フラグ

ビット2 B'1' : 線種設定 (ESX 32.17) および線幅設定 (ESX 32.19) の指定を有効にする。

B'0' : 線種設定 (ESX 32.17) および線幅設定 (ESX 32.19) の指定を有効にしない。

ビット1 B'1' : ブランクをスキップする。

B'0' : ブランクをスキップしない。

ビット0 B'1' : 下線開始

B'0' : 下線終了

**POS (2 バイト) : 下線の位置の指定**

範囲は-32768から+32767までです。

位置は文字のベースラインからの変位で表します。

単位は ページ記述子設定 (ESX 52)で指定した単位が使用されます。ESX 52省略時は、1/1440インチになります。

プラスの値の場合は、文字ボックスの1番下のドットから下の方向の距離を表します。マイナスの値の場合は上の方向の距離を表します。

POSは省略可能です。

**注意**

- POSの初期設定値は3/240インチですが、6.7 LPI以下の場合には文字ボックスの1番下のドットに重なって下線が引かれます。
- IBM 5575/5577 では CTRL のビット2は無視されます。
- 最終行の下線部分が印刷領域から出るような設定の場合、下線が印刷されないことがあります。

**使用例**

●コマンド列●

1B 7E 11 0001 01		下線開始(スペーススキップ無し)
'この行は 下線付き です。'		文字列
0D 0A 0A		復帰, 改行
1B 7E 11 0001 00		下線終了
1B 7E 11 0001 03		下線開始(スペーススキップ有り)
'この行は 下線付き です。'		文字列
0D 0A 0A		復帰, 改行
1B 7E 11 0001 00		下線終了
'この行は 下線無し です。'		文字列
0D 0A		復帰, 改行

●印刷結果●

この行は 下線付き です。

この行は 下線付き です。

この行は 下線無し です。

## 書式

1B 7E 12 LEN N

## パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'のみ有効

## パラメータ

N (1バイト) : エミュレーション番号

X'10':ProPrinter (XL24e) (5586/5588-H02では無効)

X'11':PAGES / 5577 Emulation

X'20':ESC/P (5585/5589ではエミュレーション・カード装着時のみ有効)

X'30':PC-PR201 (5585/5589ではエミュレーション・カード装着時のみ有効)

X'40':HP PCL5 (5584-H02で英文エミュレーション・カートリッジ装着時のみ有効)

X'11'を選ぶと、プリンター側の設定で5577EMになっていれば5577Emulationに、それ以外はPAGESになります。

重ね打ちをしたい半角文字または全角文字を指定します。

本コマンドにより指定された半角文字または全角文字が、これ以後の文字に重ね打ちされます。

**書式**

1B 7E 13 LEN C1 C2 C3 [C4]

**パラメータ長**

LEN (2バイト): X'0001'またはX'0003', X'0004'

**パラメータ**

重ね打ち解除が指定される (C1のビット0を0) か、新たに重ね打ち設定が行われた場合は、以前に指定された文字の重ね打ちは終了します。

半角文字の場合 (LEN=X'0003')

C1 (1バイト): 重ね打ちフラグ

ビット2～7

これらのビットは無視されます。

ビット1

B'1': スペースには重ね打ちをしない。

B'0': スペースにも重ね打ちをする。

ビット0

B'1': 重ね打ちモード設定

B'0': 重ね打ちモード解除

C2 (1バイト): 未定義のバイトです。C2は無視されます。

C3 (1バイト): 重ね打ちしたい文字コードを指定します。

C4は指定しないでください。

全角文字の場合 (LEN= X'0004')

C1 (1バイト): 半角文字の場合と同様

C2 (1バイト): 半角文字の場合と同様

C3 (1バイト): 重ね打ちをしたい文字コードの上位1バイトを指定します。

C4 (1バイト): 重ね打ちをしたい文字の2バイト・コードの下位1バイトを指定します。



## 注意

- 重ね打ちモード解除の制御コードは以下のようになります。

X' 1B 7E 13 00 01 00'

- 重ね打ち文字はフォント・スタイル指定，横幅縮小文字指定または上付き／下付き文字指定が行われると，その指定に従い変更されます。

## 使用例

## ●コマンド列●

1B 7E 13 0004 01 00 815C	重ね打ち設定
'この行は 抹消線 で消されます。'	文字列
0D 0A 0A	復帰，改行
1B 7E 13 0001 00	重ね打ち解除
1B 7E 13 0004 03 00 815C	重ね打ち設定(スペース・スキップ)
'この行は 抹消線 で消されます。'	文字列
0D 0A	復帰，改行
1B 7E 13 0001 00	重ね打ち解除

## ●印刷結果●

この行は 抹消線 で消されず。

この行は 抹消線 で消されず。

1 行分の縦横の罫線を指定します。  
 行の印字データを送る前に本コマンドを送ってください。

**書式**

1B 7E 16 LEN TYPE C1 C2 ..... Cn

**パラメータ長**

LEN (2バイト) : 可変

**パラメータ**

TYPE (1バイト) : 罫線タイプ

- X'01' : タイプ1
- X'02' : タイプ2
- X'03' : タイプ3
- X'04' : タイプ4

各罫線の印字位置はタイプによって異なります。

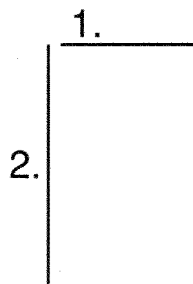
タイプ1, 3, 4

1. 横罫線 : 文字ボックスの上端
2. 縦罫線 : 文字ボックスの左端

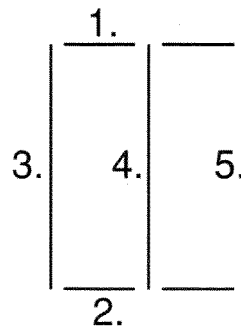
タイプ2

1. 上部罫線 : 文字ボックスの上端
2. 下部罫線 : 次行の文字ボックスの上端
3. 左罫線 : 文字ボックスの左端
4. 中央罫線 : 文字ボックスの中央
5. 右罫線 : 次の文字ボックスの左端

タイプ1, 3, 4



タイプ2



C1 ..... Cn(各1バイトまたは2バイト): 罫線情報を半角単位で次のように指定します。

・タイプ1

ビット 7 6 5 4 3 2 1 0  
 |←横罫線→|←縦罫線→|

各4ビットによる罫線種類の指定

ビット (7 6 5 4)

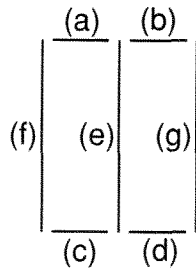
ビット (3 2 1 0)

- 0 0 0 0: 罫線無し
- 0 0 0 1: 実線
- 0 0 1 0: 太い実線
- 0 0 1 1: 点線
- x 1 x x: 予約

・タイプ2

罫線種類は実線のみでC1は罫線の印字位置を指定します。

- ビット0: 上部罫線 (左) ... (a)
- ビット1: 上部罫線 (右) ... (b)
- ビット2: 下部罫線 (左) ... (c)
- ビット3: 下部罫線 (右) ... (d)
- ビット4: 中央罫線 ... (e)
- ビット5: 左罫線 ... (f)
- ビット6: 右罫線 ... (g)
- ビット7: 予約



・タイプ3

C1がカラム1, C2がカラム2, ..., Cnがカラムnに対する罫線を表します。  
各バイトに対するビットの意味は以下のとおりです。

ビット	7 6 5 4	3 2 1 0	
	┌───┐ ┌───┐		
	横罫線 縦罫線		の種類 ---- 0000: 罫線なし
			0001: 実線
			0010: 太い実線
			0011: 点線 (粗)
			0100: 点線 (密)
			0101: 破線
			0110: 一点鎖線
			0111: 二点鎖線
			1000: 二重線
			1001: 太い破線

横罫線は指定されたカラムの左端から右端のドット+1の位置まで、  
縦罫線は現在行の上端から下端のドット+1の位置まで引かれます。

・タイプ4

1カラム分に対して2バイト使用します

奇数バイト(C1, C3, C5, ..., C(n-1)) : 横罫線

偶数バイト(C2, C4, C6, ..., Cn) : 縦罫線

すなわち

C1, C2でカラム1

C3, C4でカラム2

.....

C(n-1), Cnで、カラム(n/2)の罫線データを表します。

ビット	7	6	5	4	3	2	1	0		
	罫線の種類							-----	0000	: 罫線なし
	予約済(0に指定してください)								0001	: 実線
	補正オプション								0010	: 太い実線
									0011	: 点線 (粗)
									0100	: 点線 (密)
									0101	: 破線
									0110	: 一点鎖線
									0111	: 二点鎖線
									1000	: 二重線
									1001	: 太い破線

補正オプションが0のとき、横罫線は指定されたカラムの左端から右端のドット+1の位置まで、縦罫線は現在行の上端から下端のドット+1の位置まで引かれます。

補正オプションが1のとき、横罫線は指定されたカラムの左端から3ドットだけ、縦罫線は現在行の上端から3ドットだけ、引かれます。

ただし、横罫線が二重線の場合は指定されたカラムの左端から4ドット引かれます。

**注意**

- 右マージンを超えて送られた罫線は無視されます。
- 罫線は文字ではないので文字修飾に影響されません。
- 7.5 LPIより狭い行幅のときと、半角で15 CPIより狭い文字間隔のときは罫線は引かれませんが、ただし、横幅縮小文字設定 (ESX0E.07) により横幅縮小文字が指定されているときは行幅が7.5 LPIよりせまい場合を除き、罫線は印刷されます。
- 罫線の長さはその時点のCPI (全角文字ピッチ), LPI (改行幅) に従います。
- 罫線タイプ3, タイプ4は, IBM 5575/5577 では使用できません。

使用例

●コマンド列●

1B 7E 16 0022 01	タイプ 1 罫線の指定
00 00 00 00 00 00	罫線無し
00 00 00 00 00 00	罫線無し
22 20 20 20 20 20 02	太実線
11 10 10 10 10 10 01	実線
33 30 30 30 30 30 03	点線
'タイプ 1 AAAA BBBB CCCC'	文字列
0D 0A	復帰, 改行
1B 7E 16 0022 01	タイプ 1 罫線の指定(下線部)
00 00 00 00 00 00	罫線無し
00 00 00 00 00 00	罫線無し
20 20 20 20 20 20 00	太実線
10 10 10 10 10 10 00	実線
30 30 30 30 30 30 00	点線
0D 0A 0A	復帰, 改行
1B 7E 16 0022 02	タイプ 2 罫線の指定
00 00 00 00 00 00	罫線無し
00 00 00 00 00 00	罫線無し
2F 0F 0F 0F 0F 4F 00	罫線情報
2F 0F 0F 0F 0F 4F 00	罫線情報
2F 0F 0F 0F 0F 4F 00	罫線情報
'タイプ 2 AAAA BBBB CCCC'	文字列
0D 0A 0A	復帰, 改行
1B 7E 16 0022 03	タイプ 3 罫線の指定
00 00 00 00 00 00	罫線無し
00 00 00 00 00 00	罫線無し
44 40 40 40 40 40 04	点線(密)
88 80 80 80 80 80 08	二重線
22 20 20 20 20 20 02	太実線
'タイプ 3 AAAA BBBB CCCC'	文字列
0D 0A	復帰, 改行
1B 7E 16 0022 03	タイプ 3 罫線の指定(下線部)
00 00 00 00 00 00	罫線無し
00 00 00 00 00 00	罫線無し
40 40 40 40 40 40 00	点線(密)
80 80 80 80 80 80 00	二重線
20 20 20 20 20 20 00	太実線
0D 0A	復帰, 改行
1B 7E 16 0043 04	タイプ 4 罫線の指定
0000 0000 0000 0000 0000 0000	罫線無し
0000 0000 0000 0000 0000 0000	罫線無し
0404 0400 0400 0400 0400 0400 0004	点線(密)
0808 0800 0800 0800 0800 0800 8808	二重線
0202 0200 0200 0200 0200 0200 8202	太実線
'タイプ 4 AAAA BBBB CCCC'	文字列
0D 0A	
1B 7E 16 0043 04	タイプ 4 罫線の指定 (下線部)
0000 0000 0000 0000 0000 0000	罫線無し
0000 0000 0000 0000 0000 0000	罫線無し
0400 0400 0400 0400 0400 0400 0000	点線(密)
0888 0800 0800 0800 0800 0800 8888	二重線
0282 0200 0200 0200 0200 0200 8282	太実線
0D 0A 0A	

## ●印刷結果●

タイプ - 1	AAAA	BBBB	CCCC
タイプ - 2	AAAA	BBBB	CCCC
タイプ - 3	AAAA	BBBB	CCCC
タイプ - 4	AAAA	BBBB	CCCC

## 54

## 水平タブ設定

## ESX 18

## 書式

1B 7E 18 LEN HT1 HT2 ... HTn

## パラメータ長

LEN (2バイト): X'0000'~X'001C'

## パラメータ

HT1, HT2 ..... HTn (各1バイト): タブ位置を半角文字単位で指定します。

タブ位置は昇順に指定し、昇順がくずれた場合は、くずれる前までタブ位置が設定されます。

タブがセットされた後、文字ピッチが変更されてもタブ位置は変化しません。

## 注意

- 指定できるタブ位置は最大28個までです。28個を超えたものは無視されます。
- LEN = X'0001' および, HT1=X'00'の場合初期値のタブ(9桁目から8桁ごと)がセットされます。
- LEN=X'0000'のとき水平タブは消去されます。

# ESX コマンド

## 使用例

### ●コマンド列●

```
1B 7E 18 0001 00  
'HT0'  
09  
'HT1'  
09  
'HT2'  
09  
'HT3'  
09  
'HT4'  
09  
0D 0A 0A
```

省略時タブ位置設定  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
復帰, 改行

```
1B 7E 18 0005 01 0A 14 1E 28
```

水平タブ位置設定 (1,10,20,30,40)

```
'HT0'  
09  
'HT1'  
09  
'HT2'  
09  
'HT3'  
09  
'HT4'  
0D 0A
```

文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
タブ・スキップ  
文字列  
復帰, 改行

### ●印刷結果●

HT0	HT1	HT2	HT3	HT4
HT0	HT1	HT2	HT3	HT4